



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2022年(令和4年)1月25日号 No.1881

目次

■ 2021年のロシアの乗用車販売動向	1
■ 『ロシアNIS調査月報』2022年2月号のご紹介	7
■ エトセトラ	8
第2回中央アジア・バーチャルEXPO会場公開／8	
ROTOBO月例報告会「タジキスタンでの地中熱ヒートポンプ事業と現地情勢」／8	
■ トピックス	8
ロシアの美容展示会で日本企業が受賞／8	
日本企業がロシア製鉄所向けシステム受注／9	
北方領土免税法案が第1審議通過／9	
バイデン大統領がロシアにドル取引停止警告／9	
米政府が半導体業界に対ロシア輸出規制警告／9	
EUがロシアの木材輸出制限をWTO申し立て／10	
EUがウクライナに緊急支援／10	

2021年のロシアの乗用車販売動向

はじめに

『経済速報』では、欧州ビジネス協会(AEB)が毎月発表しているロシアの乗用車販売データを抜粋して「統計速報」のコーナーで定期的に紹介している。そのAEBが先日2021年通年のロシアの乗用車販売データを発表したので、今回の速報では通常よりも図表を拡充してAEB発表のロシア乗用車販売データをご紹介します。

図表1にみるように、2021年ロシアにおける乗用車(新車に限り、小型商用車を含む)の販売台数は166万6,780台となり、前年比+4.3%(6万7,955台増)と増加した。

図表2は月別の販売動向を示したものである。全体的には、コロナ以前の2019年とほぼ同様の販売動向だが、9～12月期は販売高が低迷気味であり、過去9年間で最も低い値となっている。

図表3にみるブランド別販売台数では、日系メーカーについては、Toyota、Mazda、Infinitiは、2021年12月および2021年通年の販売台数を増加させ、Subaruは減少させた。さらに図表4はブランド別の販売台数を企業グループ別に整理したものである。ロシアにおける販売台数トップのブランドはAvtoVAZのLadaであり、2021年の市場シェアは21.0%にのぼり、図表5にまとめた2020年の主要なグループ別の販売シェアにみるようにAvtoVAZ=Renault=Nissan=Mitsubishiというアライアンス全体で市場シェアが33.8%に達する。最後に図表6はモデル別の販売動向である。LadaのVestaおよびGrantaといったモデルに加え、KIAのRioやHyundaiのCretaやSolarisが上位を占めている。